



木古内町議会議長

又地信也

町制施行八十周年、おめでとうございます。

町民の皆様とともに喜びを分かち合い、お祝い申し上げます。

平成二十四年町制施行七十周年を終え苦節十年、早いものです。多くの先人の方々の英知を結集し生まれた木古内町、汗と苦勞の証が今日の木古内町の礎となり、私達が平和と豊かさの中で生活出来るのは、まさにその恩恵に他なりません。深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

めまぐるしく変わる時代の流れ、この十年間を振り返る時、ひとつには、北海道新幹線の開業と、道南いさりび鉄道の開業であり、道の駅「みそぎの郷きこない」が町のシンボルとして誕生したこと、また本年3月26日、茂辺地・木古内間の高規格幹線道路が開通した事でありましょう。交通の要衝として栄えたありし日の木古内町がよみがえった感が致します。

多くの先人の皆様に大きな声で報告したいものです。持続可能なまちづくり、町民の総力を結集し、明日に向かって邁進する意を誓いながら。

2021年（令和3年）

③北海道日本ハムファイターズ北海道179市町村応援大使事業

12月6日に行われたファイターズファンフェスティバル2020において「北海道179市町村応援大使事業2021セレクション」が開催され、木古内町の応援大使が選出されました。

④木古内ジュニアホークス全道大会出場

7月3日～7月5日

函館、北斗西市を会場に行われた、高円宮賜杯第41回全日本学童軟式野球大会全道大会に木古内ジュニアホークスが13年ぶりに出場しました。初戦を見事に逆転勝利し、初の全道1勝を挙げました。

⑤全日本ジュニアスキー技術選手権大会 全国優勝 又地史也さん

3月19日～21日

ルスツリゾートスキー場で第5回全日本ジュニアスキー技術選手権大会が開催され、高校男子の部に出場した又地史也さんが見事優勝しました。

